

ひみつ2 どんな活動をしているの？

高校会議所では、みんなでたくさんのアイデアを出して、活動をしてきています。ここでは、そのほんの一部を紹介します

その1 富士宮高校会議所プレスの発行

高校会議所の活動の様子を市民のみなさんにお知らせするチラシです。第1号は、2017年11月に発行され、当時のトピックや開発したニジマスをつかったお茶漬^{ちやづ}け、ふりかけなどが紹介されています。また、会頭は、富士宮の活動モデルを全国へ広げたいという意気込みをのせています。この思いは継続^{けいぞく}され、のちの日本高校会議所の設立につながります。



その2 SDGs コンテスト 宮フォトコンテスト 宮PV コンテストの実施

世界中で起きている様々な問題に目を向け、課題解決に向けてできることは何か、アイデアを出して持続可能な地域社会をつくることをねらいとしたSDGs コンテストを始めました。また、宮フォトコンテスト、宮PV コンテストは、富士宮のよさの発見^{ぼしゆう}をテーマにした写真や15秒の動画を募集したコンテストです。



その3 「森林限界を超えて」の創作

2022年10月、将棋^{しょうぎ}の藤井聡太^{ふじい そうた}さんの※竜王^{りゅうおう} 王初防衛戦^{ぼうえいせん}である第3局が、富士宮市で行われました。市では、おやつコンテストが行なわれ、お菓子^{ぼしゆう}が募集されました。将棋の文化を応援していることもあり、高校会議所も応募しました。地元の和菓子店^{わがし}にお願いして、透明の容器に入った3層^{そう}の和菓子^{わがし}ができました。その名も「森林限界を超えて」というお菓子です。これが上位7つのお菓子の一つに選ばれたのです。



「森林限界を超えて」

ちなみに「森林限界（高木が生える限界の高さ）」という言葉は、藤井聡太さんが、2022年2月、王将になったとき、記者に「(今の實力は)富士山の何合目まで登っているイメージですか？」と聞かれ、「森林限界の手前」とたとえたのをふまえています。

※竜王とは、将棋のタイトルの一つです。

その4 ヒマワリ油作り

放課後児童クラブの子どもたちと外神の畑^{とがみ}で育てたヒマワリを使って油作りをしました。これは、「マスマス元肥^{げんぴ}」を使って、現在使われずに放置^{ほうち}されている土地^{こうさくほうきち}（耕作放棄地）をよみがえらせようとする取り組み^{いつかん}の一環です。お菓子屋さんと一緒に、この油を使った新しいお菓子の開発もしています。